

事業番号	06 03 05	事業改善シート(24年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	中心市街地再生支援事業				担当課	部局	商工労働部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト				課・室	経営支援課	
	施策の総合的展開				E-mail	keishien@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	H20	～ H24

### 1 事業の概要

目指す姿	地域における様々な団体、企業及び地域住民と市町村が連携し、一丸となって中心市街地に賑わいを取り戻す自発的な計画策定や計画に基づく各種事業を支援することにより、地域コミュニティの拠り所としての中心市街地の再生を図る。		
現状	【平成23年度商店街実態調査結果(前回調査:平成20年度実施)】 県内商店街数:242(前回調査比△18商店街) 景況感:前回調査時から「衰退」と回答した商店街54.5% 空き店舗率:8.5%(前回調査比+0.8ポイント)		
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可	<input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有	<input type="checkbox"/> その他( )

【左記の説明、根拠法令等】  
 地域の実情に応じ、複数の市町村におけるモデル事業を実施し、各地の取組の成果の情報共有及び発信を図る必要があるため

事業内容	① 成果目標(H24)			
	・平成22年度に策定された県内2箇所における「中心市街地再生プラン」に基づき、事業を適正に実施することで、今後の中心市街地再生に向けた継続的な取組へのきっかけとする			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初) H24 (決算) H25 (当初)
「中心市街地再生プラン」に基づく事業実施	補助金	中心市街地再生プランに基づく事業実施に資する経費を補助(2箇所)	15,000 10,913	0
	直接	外部有識者からの助言にかかる報償・費用弁償等	32 58	0
合計			15,032 10,971	0

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	21,363	30,062	15,032	
	補正予算			-3,230	
	合計(A)	21,363	30,062	11,802	0
	Aの財源				
	国庫支出金				
	県債				
	その他( )				
	一般財源	21,363	30,062	11,802	0
決算額(B)	20,391	26,477	10,971		
概算人件費					
職員数(人)	0.20	0.20	0.20		
概算人件費(C)	1,663	1,652	1,652	0	
概算事業費(B(A)+C)	22,054	28,129	12,623	0	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
再生プランに基づく事業実施箇所(箇所)	4	2	2	達成	-

目標に対する成果の状況  
 策定したプランに基づき伊那市と上田市で事業を実施、地域全体で取り組むことにより地域活性化の機運が高まった。今後の継続的取組を目指すために適切な助言を行う「フォローアップ委員会」を適時(2回)開催した。各地の取組例として、伊那市では「タウンステーション事業」として情報発信・交流スペースを設置、上田市では「絆イベントサービス」として商店街が運営する冠婚葬祭事業を実施する等、中心市街地に期待される“人と人との繋がり”を構築するための仕組みができた。

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
中心市街地の再生に向けた事業モデルの構築として一定程度の成果を得たため、当年度をもって事業は終了とする。国及び県が実施した商店街実態調査によると、空き店舗の増加に歯止めがかからず、商店街を取り巻く状況は依然厳しい。今後は当事業の成果を他地域へ広げるための情報発信を積極的に行うとともに、次代の商店街を担うキーパーソンの人材育成及び地域の特色やニーズに対応した商店街づくりへの支援を図りたい。	